

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質の向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	「本人を共に支えあう家族との関係」 家族に遠足や家族会、運営推進会議等でご協力頂き、協力関係はある程度できているも、家族と利用者が共に過ごせる時間をもっと増やしたい。	家族と利用者、職員が行事を通じて共に楽しみながら、支えあう関係を更に深める。	月ごとに行事予定をお便り(高砂便り)に掲載しているが、日にちだけをお知らせしているに留まっている。行事計画を早めに立て、時間や内容をお便りやホーム内に掲示し、家族に参加と協力を呼びかける。	12 か月
2	2	「事業所と地域とのつきあい」 昨年度は地域の子どもセンターへ出かけてふれあい訪問をするなど地域とのつきあいが広がりつつあるので、更に地域との関係を深めれるよう働きかけていきたい。	地域に出かけていくだけでなく、ご近所の方に気軽に訪問してもらえるような関係を築く	定期的にふれあいができるよう、子どもセンターからの訪問を依頼する。また、ご近所から気軽に訪問してもらえるように、職員が出かけていき交流の入り口を作っていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。